

町教育委員会では、以下の方針に基づき、令和4年度の教育を推進していきます。

南知多町総合計画 基本理念 **暮らし続けられるまちを“あなた”とつくる**

教育関連 基本目標 **地域で育むひとづくり**

**次代の担い手を育む  
教育環境**

**郷土愛、つながりを育む  
文化・スポーツ**

目指すべき将来像

学校、家庭、地域が連携して「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を基盤とした「生きる力」を学び、郷土に誇りをもてる学校環境を整え、本町の次代を担う人材の育成を目指します。

伝統・文化を保存し次代へ伝え、情報発信することで、地元へ愛着と誇りをもてる次代の育成や、文化を活かした観光・交流の振興を目指します。また、文化・スポーツ活動が、町民の交流や、健康の増進につながることを目指します。

将来像の実現に向けて

- 実現したい教育の姿・環境を見据え、「南知多町立小中学校適正規模・適正配置基本計画」に沿って、学校の適正配置、規模の適正化を進めていきます。
- 老朽化状況の把握、各学校施設の改築、長寿命化を行っていくための、長寿命化計画を策定します。
- 外国語やプログラミング教育など、次代に必要なとなる教育カリキュラムの作成、実施を進めます。
- 「GIGA スクール構想」の実現に向けて、国等の支援も活用して学校のICT環境の整備とICTを活用した学習活動の充実を進めます。
- 児童生徒が地域に愛情を持つために、農・漁業体験を始めとした自然の中での学習、伝統行事等への参加、地元の食材を使った給食等、郷土学習の拡充に取り組みます。また、それらを踏まえた上で、児童生徒が本町の未来を考える機会の創出を推進します。

- 今後必要となる公共施設再配置方針を定め、施設の再配置や長寿命化、修繕を進めます。
- 幅広い世代が伝統文化、技術に触れることのできる機会の創出、郷土愛の醸成に取り組みます。
- 生涯学習講座やスポーツ等の行事は、町民のニーズに即した内容や運営により、参加者の維持・増加を図ります。
- 文化財や伝統文化保存の担い手確保など、従来の文化財等の保存・活用の取り組みのほか、新たな取り組みについても検討します。
- 伝統文化に触れ、体験する観光プログラムの開発、実施について検討します。

地域との協働

- 地域の方からの意見や活動に対する協力をいただき、地域に開けた学校運営ができるよう進めます。
- 郷土学習や総合的な学習の時間を通じて、地域社会が教育に参加いただけるよう取り組みます。

- 地域行事等は、社会教育法の趣旨に基づき、地域独自の活動を尊重しつつ、地域の求めに応じて助言を行うなど、それぞれの活動が円滑に進められるよう協力します。